

スタディサプリ

for TEACHERS

メイン機能お試しマニュアル

学習塾での活用方法を検討するために、各塾ごとにあらかじめ用意されている
検証用生徒アカウントを使ったお試し利用を試みましょう！

目次

各塾に1つずつ、先生方にご利用いただける生徒アカウント（＝検証用生徒アカウント）をご用意しています。
本マニュアルでは、検証用生徒アカウントを利用しスタディサプリforTEACHERSのお試し利用方法についてご案内します。

■ 本お試し利用で実施いただくステップ（所要時間10分）

①はじめに 機能概要理解	②生徒アカウント 事前準備	③講義動画・テストの 配信	④学習状況の確認	⑤その他参考情報 の確認
スタディサプリforTEACHERSの メイン機能とは ➡ 3ページ	STEP.1 検証用アカウントを所属させる クラスを作成する ➡ 5ページ	STEP.1 講義動画・テストを選ぶ ➡ 7ページ	STEP.1 配信課題の取り組み状況を確認する ➡ 9ページ	・より詳細なスタディサプリの使用方法を確認する ・学習塾での導入事例を確認する ➡ 11ページ
学習塾での各機能の活用例 ➡ 4ページ	STEP.2 検証用生徒アカウントを クラスに登録する ➡ 5ページ	STEP.2 配信する ➡ 8ページ	STEP.2 生徒ごとの学習状況・つまづきポイントを把握する ➡ 10ページ	お問い合わせ先 ➡ 12ページ
	STEP.3 生徒用スタディサプリにログインし、 アカウント登録する ➡ 6ページ			

①はじめに

スタディサプリfor TEACHERSのメイン機能とは？

①機能概要
理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の
確認

⑤その他参考

先生が使用するメインの機能は
「生徒への課題配信（＝宿題配信）」と「学習状況の確認」の2つ

この2つの機能をうまく活用していただくことで「生徒一人ひとりに合わせた指導を実現」することができます。

生徒への課題配信

～ひとりひとりにあった課題を提供～



配信したい生徒/クラスを
選んで講義動画・テストを配信

学習状況の確認

～生徒の状況を手元で把握～



生徒の学習状況・苦手箇所を
確認



①はじめに 学習塾における各機能の活用例

①機能概要
理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の
確認

⑤その他参考

学習塾での活用例

**塾の時間内での
指導に活用**

授業時間中や自習時間中に講義動画+確認テストを配信。
その場でインプット～理解度確認まで実施。

**指導後の定着
促進に活用**

塾でインプットした範囲の復習として、該当範囲の確認テスト
を配信。不正解箇所の講義動画を視聴することで指導内容
の定着をはかる。

**指導前の予習・
過去範囲の
復習に活用**

指導範囲の予習として講座+確認テストを配信。
過去にさかのぼって学びなおしが必要な生徒には、必要な範囲
の講座+確認テストを配信。
塾での指導を効率的にできるよう土台を整える。

**定期テスト対策・
長期休暇**

テスト前や長期休暇時に、ある程度の範囲の理解度をチェック
するために「単元テスト」を配信。
苦手箇所を把握しフォローする。

**生徒の自立学習
を支援**
※先生はコーチに専念

決めた計画に基づき講義動画・テストを配信。
生徒の学習状況を確認し、本人との会話を通じて今後の目標
設定やモチベーション向上への働きかけを実施。

生徒への課題配信

塾の時間中

塾の時間外

学習状況の確認

講義動画
確認テスト

確認テスト
+不正解箇所
の講義動画

講義動画
確認テスト

単元テスト
+苦手箇所の講義動画

講義動画・確認テスト

・学習状況確認
・苦手箇所把握

→これをもとに生徒への目標に向けた伴走を実施

② 生徒アカウント事前準備

①機能概要
理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の
確認

⑤その他参考

あらかじめ学習塾の先生が生徒側の動作を確認できるようご用意している生徒アカウント（＝検証用生徒アカウント）に課題配信をするための準備をします。まずは検証用生徒アカウントをクラスに所属させましょう。今回は検証用のクラスを作成してそこに所属させる方法をご案内します。

STEP.1

検証用生徒アカウントを 所属させるクラスを作成する

※実際使用するクラスに所属させる場合はこの工程は飛ばす

クラス一覧 > 新しいクラスを作成を選択の上、検証用クラスを作成。



新規クラスの追加
既存の学級以外のクラスが必要な場合は、こちらから作成できます。

新しいクラスの名称を設定してください。

検証用クラス

選択した色は、ホーム画面で表示されるパネルに反映されます。

新しいクラスの名称を
入力し、保存する。
※名前はなんでもOK

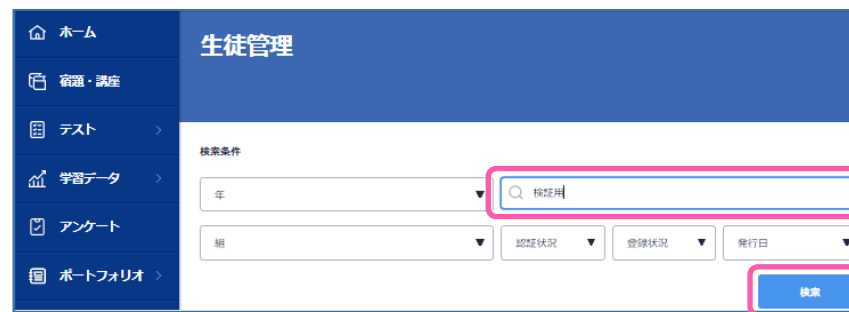
キャンセル 保存

※注意！！※
実際使用するクラスに所属させる場合は、クラスの生徒数に検証用生徒アカウントもカウントされますのでご注意ください

STEP.2

検証用生徒アカウントを クラスに登録する

① 学校管理 > 生徒の管理 > 検索条件で「検証用」と入力して検索ボタンを押す。



② 検索結果が表示されたら、該当のアカウントにチェックを入れて所属させたいクラスに追加する。



② 生徒アカウント事前準備

①機能概要
理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の
確認

⑤その他参考

配信機能を使うためには、さらに生徒アカウントで生徒用スタディサプりにログインをする必要があります。検証用生徒アカウントで初回ログインを実施してください。

STEP.3

検証用生徒アカウントで生徒が使用するスタディサプりにログインしアカウント登録する

- ① 先程と同様に、**管理画面**>**生徒の管理**から検証用生徒アカウントを検索。チェックをつけて**団体会員コードを印刷**する。

<input type="checkbox"/>	認証	年	組	番	生徒 名	みり かな	生年月日	クラス	団体会員コード	発行日	生徒登録
<input checked="" type="checkbox"/>					高3	検証用ダミー			1641114660		

- ③ 学習者情報を入力
お名前、ふりがなは自動入力
されますが変更も可能です。
その他項目も自由に
設定してください

- ④ アカウント情報がでたら
登録完了
アカウント情報の記録を確認したら
「学習を開始する」ボタンをクリック

- ② 生徒の登録ページにアクセスし、
①の団体会員コードを入力する

bit.ly/sapuridantai



学校で利用する
学校・団体から配布された10桁の団体会員コードを入力しましょう。

必須 団体会員コード

団体会員コードを入力してください

未入力の必須項目があります

個人利用アカウントを学校利用に引き継ぐ場合、マニュアルを参照いただき切り替え手続きをお願いします。

学習者情報の登録

下記に学習者本人の情報を入力してください。

必須 お名前

姓 名

* 姓が入力されていません

必須 ふりがな

せい めい

* せいが入力されていません

必須 生年月日

2009 月 日

必須 性別

男性 女性

必須 ユーザー名

必須 パスワード

パスワード (6文字以上)

確認の高もう一度入力して下さい

必須 メールアドレス

次の画面で
必須入力欄に
チェックを
入れ、進む

学習者登録が完了しました

※ユーザー名を忘れるとログインすることができません。
手帳やノートにメモしておきましょう！

アカウント情報
ログインに必要になりますので、大切に保管してください。

団体会員コード 0000000000
ユーザー名 0000000000
メールアドレス
パスワード (設定した学習者のパスワード)

アカウント情報を記録しました
スクリーンショット撮影もしくはメモを取ってください。

学習を開始する

③ 講義動画・テストの配信 (宿題配信機能を利用する)

①機能概要
理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の
確認

⑤その他参考

STEP.1

講義動画・テストを選ぶ

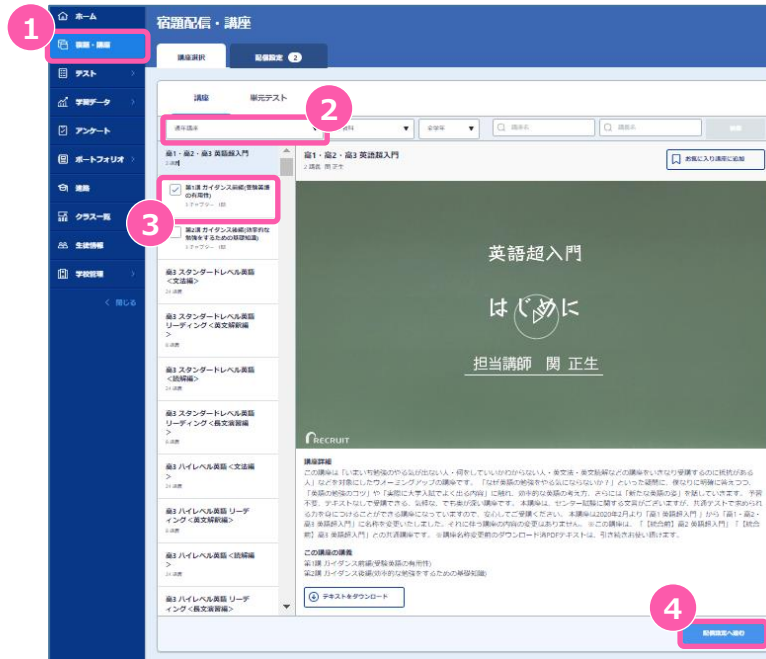
学年 × 教科 × レベルごとに講座があります。
講座の中に単元ごとの講義があり、その中に
動画がチャプター単位で存在します。
1講義に対し、基本的に1つ確認テストが
ついています。
※配信は基本的には「講義単位」で実施できます。

スタディサプリの基本的な構成（一部異なる講義もあり）



- ① 画面左メインメニューの「宿題・講座」を選択します。
- ② 「講座」にある「講座種別（※1）」をプルダウンで選択すると、選択した種別に含まれる講座が表示されます。
※必要に応じて教科・学年などで絞りこむことができます。
- ③ 講座を選択すると、その講座に含まれる講義が表示されるので、配信したい講義を選択します。選択した講義が右側に表示されます。
- ④ 配信したい講義を選択したら、右下の「配信設定へ進む」ボタンを押す。
※講義動画はその場で確認できます。また、該当講座のテキストをPDFでダウンロードすることもできます。

お試し利用では、通年講座を選択肢、最上部の講義を選択してみましょう



※1：講座種別・講座について

通年講座が基本の講座です。
最初に【先生向け】と書かれている講座は、先生しか扱えない内容です。
(生徒からは見れません)
講座種別や講座一覧などの内容についてはスタディサプリfor TEACHERSの右上にある「サポート」からご確認下さい。

【先生向け】チェックテスト

各講義の理解度を確認するため、講義ごとに確認テストの類題となるチェックテストをご用意しております。※チェックテストがある講義は一部に限定されています。

【先生向け】宿題配信専用講座

1講義が長すぎる場合、1講義より細かい、1チャプター、1パートの単位で配信可能です。確認テストは該当チャプターの内容を問う問題が配信されます。

③ 講義動画・テストの配信

(宿題配信機能を利用する)

①機能概要理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の確認

⑤その他参考

STEP.2

講義動画・テストを配信する

STEP1で「**配信設定へ進む**」ボタンを押すと、配信設定タブへ遷移します。

- ① 選んだ講義が反映されているか確認する。
- ② 配信先のクラス、生徒、宿題のタイプ（※2）、配信日時と締切（※3）、フォローアップ配信設定（※4）、宿題名を設定します。任意でコメントを入力します。
- ③ **宿題を配信する**ボタンを押して配信完了です！

The screenshot shows the '配信設定' (Distribution Settings) interface. Callout 1 points to the '配信内容' (Distribution Content) section. Callout 2 points to the '配信設定' (Distribution Settings) section, which includes 'クラス' (Class), '生徒' (Students), '課題のタイプ' (Task Type), 'フォローアップ' (Follow-up), '配信期間' (Distribution Period), and '締切' (Deadline). Callout 3 points to the '宿題を配信' (Distribute Homework) button at the bottom right.

※2：宿題のタイプ（配信種別）



動画+確認テスト

- ・動画と確認テスト、どちらからでも取り組める。
- ・生徒にテストの正誤、正答率が表示される。
- ・確認テストは再挑戦が可能。
- ・確認テストを解答すると、提出完了となる。



確認テストのみ

- ・生徒に正誤と正答率を表示するか設定可能。
- ・確認テストは再挑戦ができない。
- ・宿題提出まで、該当の講義動画は視聴できなくなる。
- ・確認テストを解答すると、提出完了となる。



確認テスト→動画 (正答率に応じて再挑戦必須)

- ・最初に確認テストを解答
- ・テストが全問正解でない場合、動画を表示その後、確認テストに再挑戦
- ・確認テストが初回で全問正解、あるいは、確認テストに再挑戦で提出となる。
- ・テストの正誤と正答率が表示される。

※3：配信日時と締切

- ・開始/締切時刻を5分単位で設定できる。
- ・配信後に時刻変更することも可能。
- ・予約配信できる宿題数に上限はなし。

※4：フォローアップ配信

- ・条件となる正答率を設定すると、その正答率未満の生徒にのみ自動で講義動画・再テストを配信できる。
- ※フォローアップ課題を自動配信する場合、宿題タイプは「動画+確認テスト」で配信される。

④ 学習状況の確認

①機能概要理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の確認

⑤その他参考

STEP.1

配信した課題の取り組み進捗状況を確認する

配信した内容について、生徒の取り組み進捗状況の確認ができます。確認方法は以下の2パターンあります。

Pattern.1

所属するクラスの配信期間内および締切日から1ヶ月以内の宿題の場合

配信期間内、および締切日から1ヶ月以内の宿題は、ホームの「**配信中の宿題**」に表示されています。(最初は自分が配信した宿題のみ表示)



詳細を確認したい場合は、該当の宿題をクリック

お試し利用でさきほど配信した宿題を選択。

Pattern.2

それまでに配信されたすべての宿題の場合

① **クラス一覧** > ② **確認したいクラス** をクリック。(今回配信したクラスを選択)



生徒別のより詳細な取り組み状況が表示されます。
※今回は生徒が1名のみ表示されていますが、実際は配信した生徒分の取り組み状況が表示されています。
生徒をさらにクリックすると、各生徒の詳細画面に遷移します。

視聴完了講義数 すべてのチャプターを75%以上視聴した講義の数
確認テスト完了数 確認テストを解答した講義数(正答率は問いません)
初回平均正答率 解答した確認テストの初回正答率の平均

④ 学習状況の確認

①機能概要理解

②事前準備

③課題の配信

④学習状況の確認

⑤その他参考

STEP.2

生徒ごとの学習状況・つまづきポイントを把握する

所属クラスの生徒の視聴時間・確認テストの初回正答率などの学習状況が一覧で確認できます。

※先生が配信したものだけでなく、生徒が自主的に取り組んだ内容も表示されます。

※各生徒ごとの取り組み状況や、テスト結果なども確認できます。

- ① **学習データ** > **生徒** ② 検索する条件を設定し、「**検索**」ボタンをクリックして絞り込み
※今回は「すべての学習データ」のみ選択し、「検索ボタン」をクリック

生徒詳細画面。
動画の視聴時間や問題回答数などの取組結果が確認
できます。下に表示される取り組み内容をクリックすると、
テスト結果などを詳細に確認できます。

生徒ごとの詳細を確認したい場合は生徒名をクリック。
※今回は検証用生徒アカウントを選択

より詳細なスタディサプリの使用方法を確認する

ホーム画面の右上にある「サポート」ボタンをクリックすると、使い方ガイドや各種マニュアルが掲載されているページに遷移します。右上の「よくあるご質問（FAQ）」も参考にしてください。探したいものが見つからない場合は、右上の「for TEACHERSオンラインヘルプ」をクリックすると、フリーワードでの検索ができます。



学習塾での導入事例を確認する

スタディサプリア学習塾向けサービスサイト上で、実際の導入事例をご紹介します。今後活用計画を立てる際の参考にしてください。

※以下のurlをクリック、もしくは右記QRコードを読み取ることで導入事例のご紹介ページへアクセスできます。

URL <https://juku.teachers.studysapuri.jp/case>



操作方法の不明点などお気軽にお問い合わせください！

スタディサプリfor TEACHERSサポートセンター

0120-525-326 (フリーダイヤル)

forTeachers_support@r.recruit.co.jp

受付時間：平日9：00～18：00